

建設業から農業への本格参入と高収益作物の導入推進【福岡県築上町】

【取組地域の概要】

○位置 ちくじょうまち
福岡県築上町



○主要作物
・米、麦、大豆、レタス、ブロッコリー等

背景

当建設会社は、約20年前、国土交通省が農業参入を勧めていたことを契機に農業へ参入されています。
建設業でのノウハウを活かし、大型機械を活用した営農を展開しているほか、水路等の維持管理にも取り組まれています。

生産基盤

築上町「東八田地区」では、平成27年に基盤整備が完成し、水田でレタス、ブロッコリー、スイートコーンなどの高収益作物の導入が進んでいます。



特徴

- ・基盤整備を契機に農業法人設立
- ・農地中間管理事業を活用し、担い手への農地を集積
- ・地域集積協力金を活用し、農地や水利施設の維持管理などの地域貢献に取り組む
- ・露地野菜を中心に中山間地では、キウイやアスパラガスを計画
- ・排水対策は、暗渠+弾丸+額縁明渠

効果

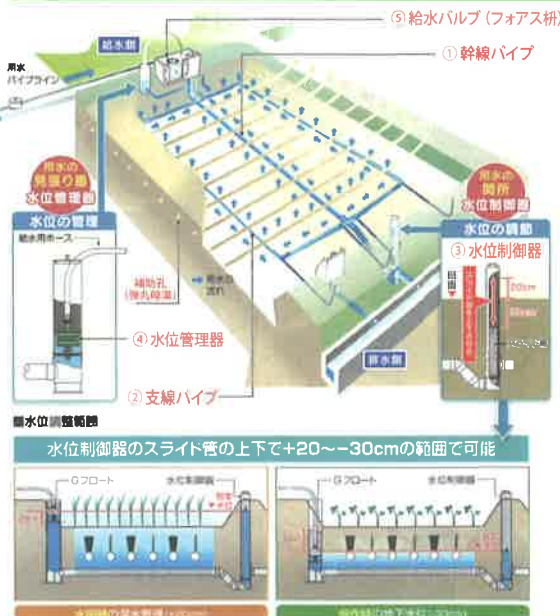
基盤整備により、担い手への農地集積と水田の汎用化が可能となり、高収益作物の導入が実現しました。
また、法人の農産物販売額が大幅に向上しています。



地下水制御システム「フォアス」【福岡県嘉麻市】

仕組み

「フォアス」とは、地下水位をコントロールし、「排水」と「給水」の両方を行うパイプラインです。ほ場の地下部分に①幹線パイプと②支線パイプを敷設します。地下水位の高さは③制御器で調節します。水位は無電源の④水位管理者で自動監視しています。代かき時は、フォアス柵の⑤給水バルブを開き、田面に水を供給します。



③制御器



⑤給水バルブ



額縁明渠も併せて設置



現地研修会の状況

株式会社クボタケミックスパンフレットより引用